

2023（令和5）年3月10日

副反応疑い報告の状況について

1. 副反応疑い報告全体の概要について
2. 論点のまとめ
3. 参考資料（性・年齢別の推定接種回数等）

1. 副反応疑い報告全体の概要について
2. 論点のまとめ
3. 参考資料（性・年齢別の推定接種回数等）

新型コロナワクチンにおける副反応疑い報告の概要

○ 新型コロナワクチンにおいて、予防接種開始後より今回の審議会までに副反応疑いとして報告された事例は以下のとおりであった。

ファイザー社ワクチン（総数）

注：被接種者の属性等が大きく異なるため、ワクチン間の報告頻度の単純な比較は困難であることに留意を要する。

集計期間	推定接種回数	医療機関報告数（報告頻度）			製造販売業者報告数（報告頻度）		備考
		副反応疑い報告	うち重篤報告	うち死亡報告	副反応疑い報告	うち死亡報告	
2021年2月17日- 2023年1月22日	3回目 51,260,421接種	2,115(0.0041%)	610(0.0012%)	131(0.0003%)	1,887(0.0037%)	175(0.0003%)	総数には、従来株及びオミクロン株対応ワクチンを含む。 （推定接種回数）2021年2月17日～2023年1月22日これまでのワクチン総接種回数（1/22時点）を記載（首相官邸Webサイト（1/25時点掲載データ参照）） https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/vaccine.html
	4回目 40,993,671接種	480(0.0012%)	190(0.0005%)	48(0.0001%)	551(0.0013%)	54(0.0001%)	
	5回目 26,160,606接種	222(0.0008%)	102(0.0004%)	28(0.0001%)	249(0.0010%)	39(0.0001%)	

うちオミクロン株BA.1対応ワクチン

集計期間	推定接種回数	医療機関報告数（報告頻度）			製造販売業者報告数（報告頻度）		備考
		副反応疑い報告	うち重篤報告	うち死亡報告	副反応疑い報告	うち死亡報告	
2022年9月20日- 2023年1月22日	3回目 705,373接種	15(0.0021%)	1(0.0001%)	0(0%)	46(0.0065%)	0(0%)	（推定接種回数）2022年9月20日～2023年1月22日これまでのワクチン総接種回数（1/22時点）を記載（首相官邸Webサイト（1/25時点掲載データ参照）） https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/vaccine.html
	4回目 6,070,366接種	64(0.0011%)	23(0.0004%)	2(0.0000%)	88(0.0014%)	2(0.0000%)	
	5回目 1,302,899接種	8(0.0006%)	5(0.0004%)	2(0.0002%)	21(0.0016%)	2(0.0002%)	

うちオミクロン株BA.4-5対応ワクチン

集計期間	推定接種回数	医療機関報告数（報告頻度）			製造販売業者報告数（報告頻度）		備考
		副反応疑い報告	うち重篤報告	うち死亡報告	副反応疑い報告	うち死亡報告	
2022年10月13日- 2023年1月22日	3回目 1,542,576接種	30(0.0019%)	9(0.0006%)	0(0%)	60(0.0039%)	0(0%)	（推定接種回数）2022年10月13日～2023年1月22日これまでのワクチン総接種回数（1/22時点）を記載（首相官邸Webサイト（1/25時点掲載データ参照）） https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/vaccine.html
	4回目 12,500,553接種	142(0.0011%)	48(0.0004%)	14(0.0001%)	125(0.0010%)	15(0.0001%)	
	5回目 24,857,707接種	209(0.0008%)	93(0.0004%)	24(0.0001%)	227(0.0009%)	37(0.0001%)	

※調査結果、症例の重複等が判明し報告が取り下げられことがある。取り下げ状況によっては、累計報告件数が前回の集計期間時から減少すること等がある。

新型コロナワクチンにおける副反応疑い報告の概要②

○ 新型コロナワクチンにおいて、予防接種開始後より今回の審議会までに副反応疑いとして報告された事例は以下のとおりであった。

モデルナ社ワクチン（総数）

注：被接種者の属性等が大きく異なるため、ワクチン間の報告頻度の単純な比較は困難であることに留意を要する。

集計期間	推定接種回数	医療機関報告数（報告頻度）			製造販売業者報告数（報告頻度）		備考
		副反応疑い報告	うち重篤報告	うち死亡報告	副反応疑い報告	うち死亡報告	
2021年5月22日- 2023年1月22日	3回目 33,579,849接種	987(0.0029%)	381(0.0011%)	90(0.0003%)	724(0.0022%)	103(0.0003%)	総数には、従来株及びオミクロン株対応ワクチンを含む。 （推定接種回数）2021年5月22日～2023年1月22日これまでのワクチン総接種回数（1/22時点）を記載（首相官邸Webサイト（1/25時点掲載データ参照）） https://www.kantei.go.jp/jp/healthline/kansensho/vaccine.html
	4回目 15,662,638接種	213(0.0014%)	82(0.0005%)	21(0.0001%)	143(0.0009%)	22(0.0001%)	
	5回目 1,194,198接種	19(0.0016%)	5(0.0004%)	1(0.0001%)	11(0.0009%)	2(0.0002%)	

うちオミクロン株BA.1対応ワクチン

集計期間	推定接種回数	医療機関報告数（報告頻度）			製造販売業者報告数（報告頻度）		備考
		副反応疑い報告	うち重篤報告	うち死亡報告	副反応疑い報告	うち死亡報告	
2022年9月20日- 2023年1月22日	3回目 196,311接種	6(0.0031%)	1(0.0005%)	1(0.0005%)	11(0.0056%)	1(0.0005%)	（推定接種回数）2022年9月20日～2023年1月22日これまでのワクチン総接種回数（1/22時点）を記載（首相官邸Webサイト（1/25時点掲載データ参照）） https://www.kantei.go.jp/jp/healthline/kansensho/vaccine.html
	4回目 2,131,482接種	30(0.0014%)	7(0.0003%)	0(0%)	21(0.0010%)	1(0.0000%)	
	5回目 767,597接種	12(0.0016%)	3(0.0004%)	1(0.0001%)	9(0.0012%)	2(0.0003%)	

うちオミクロン株BA.4-5対応ワクチン

集計期間	推定接種回数	医療機関報告数（報告頻度）			製造販売業者報告数（報告頻度）		備考
		副反応疑い報告	うち重篤報告	うち死亡報告	副反応疑い報告	うち死亡報告	
2022年11月28日- 2023年1月22日	3回目 53,246接種	5(0.0094%)	0(0%)	0(0%)	3(0.0056%)	0(0%)	（推定接種回数）2022年11月28日～2023年1月22日これまでのワクチン総接種回数（1/22時点）を記載（首相官邸Webサイト（1/25時点掲載データ参照）） https://www.kantei.go.jp/jp/healthline/kansensho/vaccine.html
	4回目 350,841接種	10(0.0029%)	1(0.0003%)	0(0%)	4(0.0011%)	0(0%)	
	5回目 426,601接種	7(0.0016%)	2(0.0005%)	0(0%)	2(0.0005%)	0(0%)	

※調査結果、症例の重複等が判明し報告が取り下げられことがある。取り下げ状況によっては、累計報告件数が前回の集計期間時から減少すること等がある。5

新型コロナワクチンにおける副反応疑い報告の概要③

○ 新型コロナワクチンにおいて、予防接種開始後より今回の審議会までに副反応疑いとして報告された事例は以下のとおりであった。

ファイザー社（5-11歳用）ワクチン

注：被接種者の属性等が大きく異なるため、ワクチン間の報告頻度の単純な比較は困難であることに留意を要する。

集計期間	推定接種回数	医療機関報告数（報告頻度）			製造販売業者報告数（報告頻度）		備考
		副反応疑い報告	うち重篤報告	うち死亡報告	副反応疑い報告	うち死亡報告	
2022年2月21日- 2023年1月22日	1回目 1,743,640接種	84(0.0048%)	19(0.0011%)	0(0%)	111(0.0064%)	0(0%)	（推定接種回数）2022年2月21日～2023年1月22日これまでのワクチン総接種回数（1/22時点）を記載（首相官邸Webサイト（1/25時点掲載データ参照）） https://www.kantei.go.jp/jp/healthline/kansensho/vaccine.html
	2回目 1,673,861接種	46(0.0027%)	16(0.0010%)	1(0.0001%)	56(0.0033%)	1(0.0001%)	
	3回目 597,110接種	11(0.0018%)	4(0.0007%)	2(0.0003%)	9(0.0015%)	2(0.0003%)	

ファイザー社（6ヵ月-4歳用）ワクチン

集計期間	推定接種回数	医療機関報告数（報告頻度）			製造販売業者報告数（報告頻度）		備考
		副反応疑い報告	うち重篤報告	うち死亡報告	副反応疑い報告	うち死亡報告	
2022年10月24日- 2023年1月22日	1回目 139,809接種	3(0.0021%)	2(0.0014%)	0(0%)	9(0.0064%)	0(0%)	（推定接種回数）2022年10月24日～2023年1月22日これまでのワクチン総接種回数（1/22時点）を記載（首相官邸Webサイト（1/25時点掲載データ参照）） https://www.kantei.go.jp/jp/healthline/kansensho/vaccine.html
	2回目 93,210接種	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	
	3回目 453接種	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	

武田社ワクチン（ノババックス）

集計期間	推定接種回数	医療機関報告数（報告頻度）			製造販売業者報告数（報告頻度）		備考
		副反応疑い報告	うち重篤報告	うち死亡報告	副反応疑い報告	うち死亡報告	
2022年5月25日- 2023年1月22日	1回目 52,506接種	7(0.0133%)	1(0.0019%)	0(0%)	5(0.0095%)	0(0%)	（推定接種回数）2022年5月25日～2023年1月22日これまでのワクチン総接種回数（1/22時点）を記載（1～4回目：首相官邸Webサイト（1/25時点掲載データ参照）5回目：1/22時点VRSデータを記載） https://www.kantei.go.jp/jp/healthline/kansensho/vaccine.html
	2回目 48,527接種	16(0.0330%)	6(0.0124%)	1(0.0021%)	8(0.0165%)	1(0.0021%)	
	3回目 176,030接種	14(0.0080%)	3(0.0017%)	0(0%)	14(0.0080%)	0(0%)	
	4回目 11,678接種	1(0.0086%)	1(0.0086%)	0(0%)	1(0.0086%)	0(0%)	
	5回目 159接種	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	

※調査結果、症例の重複等が判明し報告が取り下げられことがある。取り下げ状況によっては、累計報告件数が前回の集計期間時から減少すること等がある。

1. 副反応疑い報告全体の概要について
2. 論点のまとめ
3. 参考資料（性・年齢別の推定接種回数等）

12歳以上の死亡例に関する考え方（副反応疑い報告の状況に関するまとめ①）

最新の死亡例の報告状況等の整理

- 副反応疑い報告制度において、2023年1月22日までにワクチン接種後の死亡例として報告されたものは、以下のとおりであった。
 - ・ファイザー社ワクチン（総数） 1,782件（100万回接種あたり6.1件）うち4、5回目それぞれ53件、38件（100万回接種あたり1.3件、1.5件）
 - ・モデルナ社ワクチン（総数） 215件（100万回接種あたり2.6件）うち4、5回目それぞれ24件、2件（100万回接種あたり1.5件、1.7件）
 - ・ファイザー社ワクチン（うちBA.1） 4件（100万回接種あたり0.5件）（うちBA.4-5） 53件（100万回接種あたり1.4件）
 - ・モデルナ社ワクチン（うちBA.1） 4件（100万回接種あたり1.3件）（うちBA.4-5） 0件（100万回接種あたり0件）
 - ・武田社ワクチン（ノババックス） 1件（100万回接種あたり3.5件）うち3、4、5回目それぞれ0件、0件、0件（100万回接種あたり0件、0件、0件）
- 報告された症状等は虚血性心疾患、心不全、肺炎であった。
- 専門家による評価は以下のとおりであった。

・ファイザー社ワクチン（総数）	α 1件、 β 10件、 γ 1,771件	α ：ワクチンとの因果関係が否定できない
・モデルナ社ワクチン（総数）	α 0件、 β 1件、 γ 214件	β ：ワクチンと死亡との因果関係が認められない
・ファイザー社ワクチン（うちBA.1）	α 0件、 β 0件、 γ 4件（うちBA.4-5）	γ ：情報不足等によりワクチンと死亡との因果関係が評価できない
・ファイザー社ワクチン（うちBA.4-5）	α 1件、 β 0件、 γ 52件	
・モデルナ社ワクチン（うちBA.1）	α 0件、 β 0件、 γ 4件（うちBA.4-5）	
・モデルナ社ワクチン（うちBA.4-5）	α 0件、 β 0件、 γ 0件	
・武田社ワクチン（ノババックス）	α 0件、 β 0件、 γ 1件	総数には、従来株及びオミクロン株対応ワクチンを含む。

※製造販売業者による調査結果、症例の重複等が判明し報告が取り下げられことがある。取り下げ状況によっては、累計報告件数が前回の集計期間時から減少すること等がある。
- ワクチンとの因果関係が否定できないと評価された1件の事例については、詳細な経過は資料1-3-1に記載のとおりであるが、ワクチン接種直後に症状が発現し、急激な病状の進行が認められ、ショック、死亡に至った事例であった。なお、本事例の専門家によるアナフィラキシーの因果関係評価についてはブライトン分類に照らし評価できないとされたが、報告医よりアナフィラキシー疑いとして報告された事例であった。
- COVID-19 mRNAワクチン接種後のリスクの分析については、AMED研究班による報告及び米国の観察研究のいずれにおいても、COVID-19 mRNAワクチン接種後の死亡のリスクについて、有意な上昇は認められなかったとされている。

死亡例に関する論点のまとめ

- 今回、死亡事例について新型コロナワクチンとの因果関係が否定できない事例を1例認めた。
- 新型コロナワクチン接種後には、ショック、アナフィラキシーがあらわれることがあるため、接種前に問診を十分に行うとともに、接種後一定時間、被接種者の状態を観察するよう、引き続き注意喚起をしていく。
- 今回の新型コロナワクチンとの因果関係が否定できないとされた1例を含めたこれまでの死亡に係る副反応疑い報告の状況、及び国内外のCOVID-19 mRNAワクチン接種後のリスクの分析のエビデンスも踏まえると、現時点においては、引き続きワクチンの接種体制に影響を与える重大な懸念は認められないとしてよいか。

12歳以上の心筋炎及び心膜炎に関する考え方（副反応疑い報告の状況に関するまとめ②）

最新の心筋炎・心膜炎の報告状況の整理

- 心筋炎及び心膜炎を副反応疑い報告基準に定めた2021年12月6日から今回の審議会（2023年1月22日時点）までにおける心筋炎・心膜炎の製造販売業者の報告状況は以下のとおりであった。

【心筋炎】

・ファイザー社ワクチン（総数）	ブライトン分類1-5	289件（18件、2件）	ブライトン分類1-3	102件（8件、0件）
・モデルナ社ワクチン（総数）	ブライトン分類1-5	181件（8件、0件）	ブライトン分類1-3	81件（1件、0件）
・ファイザー社ワクチン（うちBA.1）	ブライトン分類1-5	5件（1件、1件）	ブライトン分類1-3	1件（1件、0件）
・ファイザー社ワクチン（うちBA.4-5）	ブライトン分類1-5	8件（6件、1件）	ブライトン分類1-3	4件（3件、0件）
・モデルナ社ワクチン（うちBA.1）	ブライトン分類1-5	1件（0件、0件）	ブライトン分類1-3	0件（0件、0件）
・モデルナ社ワクチン（うちBA.4-5）	ブライトン分類1-5	0件（0件、0件）	ブライトン分類1-3	0件（0件、0件）
・武田社ワクチン（ノバボックス）	ブライトン分類1-5	1件（0件、0件、0件）	ブライトン分類1-3	0件（0件、0件、0件）

【心膜炎】

・ファイザー社ワクチン（総数）	ブライトン分類1-5	102件（4件、1件）	ブライトン分類1-3	45件（2件、1件）
・モデルナ社ワクチン（総数）	ブライトン分類1-5	41件（1件、0件）	ブライトン分類1-3	22件（0件、0件）
・ファイザー社ワクチン（うちBA.1）	ブライトン分類1-5	3件（1件、0件）	ブライトン分類1-3	1件（1件、0件）
・ファイザー社ワクチン（うちBA.4-5）	ブライトン分類1-5	3件（2件、1件）	ブライトン分類1-3	1件（0件、1件）
・モデルナ社ワクチン（うちBA.1）	ブライトン分類1-5	1件（0件、0件）	ブライトン分類1-3	0件（0件、0件）
・モデルナ社ワクチン（うちBA.4-5）	ブライトン分類1-5	0件（0件、0件）	ブライトン分類1-3	0件（0件、0件）
・武田社ワクチン（ノバボックス）	ブライトン分類1-5	0件（0件、0件、0件）	ブライトン分類1-3	0件（0件、0件、0件）

※製造販売業者による調査結果、症例の重複等が判明し報告が取り下げられことがある。取り下げ状況によっては、累計報告件数が前回の集計期間時から減少すること等がある。

ブライトン分類1-5：すべての疑い報告事例、ブライトン分類1-3：心筋炎又は心膜炎と評価された事例
総数には、従来株及びオミクロン株対応ワクチンを含む。
括弧内は、それぞれうち4、5回目接種後の事例（ノバボックスは3、4、5回目接種後）

ワクチン接種後の心筋炎・心膜炎に関する論点のまとめ

- 4、5回目接種後やオミクロン株対応ワクチン接種後の事例も含め、心筋炎・心膜炎に係るこれまでの検討結果を踏まえても、現時点においては、引き続き、ワクチンの接種体制に影響を与える程の重大な懸念は認められないと考えてよい。

最新の小児（5-11歳用）ワクチン接種後の報告状況の整理

- 副反応疑い報告制度において、2023年1月22日までに小児（5-11歳用）ワクチン接種後の副反応疑いとして報告された事例は以下のとおりであった。

【医療機関報告】

1回目接種 84件（0.0048%） 2回目接種 46件（0.0027%） 3回目接種 11件（0.0018%）

【製造販売業者報告】

1回目接種 111件（0.0064%） 2回目接種 56件（0.0033%） 3回目接種 9件（0.0015%）

であり、死亡として報告された事例は、2回目接種後1件及び3回目接種後2件（それぞれ100万回接種あたり0.6件、3.4件）であった。

- 疑い報告の症状名は、発熱、失神寸前の状態、けいれん発作等であった。
- 心筋炎・心膜炎に係る製造販売業者からの報告事例は、以下のとおりであった。

【心筋炎】

1回目接種 ブライトン分類1-5 3件（100万回接種あたり1.7件） ブライトン分類1-3 1件（100万回接種あたり0.6件）

2回目接種 ブライトン分類1-5 4件（100万回接種あたり2.4件） ブライトン分類1-3 0件（100万回接種あたり0件）

3回目接種 ブライトン分類1-5 0件（100万回接種あたり0件） ブライトン分類1-3 0件（100万回接種あたり0件）

【心膜炎】

1回目接種 ブライトン分類1-5 2件（100万回接種あたり1.1件） ブライトン分類1-3 1件（100万回接種あたり0.6件）

2回目接種 ブライトン分類1-5 0件（100万回接種あたり0件） ブライトン分類1-3 0件（100万回接種あたり0件）

3回目接種 ブライトン分類1-5 0件（100万回接種あたり0件） ブライトン分類1-3 0件（100万回接種あたり0件）

※製造販売業者による調査結果、症例の重複等が判明し報告が取り下げられことがある。取り下げ状況によっては、累計報告件数が前回の集計期間時から減少すること等がある。

ブライトン分類1-5：すべての疑い報告事例、ブライトン分類1-3：心筋炎又は心膜炎と評価された事例

小児ワクチン接種に関する論点のまとめ

- 小児（5-11歳用）ワクチン接種後の報告状況について、現時点においては、引き続き、ワクチンの接種体制に影響を与える程の重大な懸念は認められないと考えてよい。

最新の乳幼児（6ヵ月-4歳用）ワクチン接種後の報告状況の整理

- 副反応疑い報告制度において、2023年1月22日までに乳幼児（6ヵ月-4歳用）ワクチン接種後の副反応疑いとして報告された事例は以下のとおりであった。

【医療機関報告】

1回目接種 3件（0.0021%） 2回目接種 0件（0%） 3回目接種 0件（0%）

【製造販売業者報告】

1回目接種 9件（0.0064%） 2回目接種 0件（0%） 3回目接種 0件（0%）

であり、死亡として報告された事例は、0件であった。

- 疑い報告の症状名は、熱性けいれん、喘息、アナフィラキシー反応等であった。
- 心筋炎・心膜炎に係る製造販売業者からの報告事例は、以下のとおりであった。

【心筋炎】

1回目接種 ブライトン分類1-5 0件（100万回接種あたり0件） ブライトン分類1-3 0件（100万回接種あたり0件）

2回目接種 ブライトン分類1-5 0件（100万回接種あたり0件） ブライトン分類1-3 0件（100万回接種あたり0件）

3回目接種 ブライトン分類1-5 0件（100万回接種あたり0件） ブライトン分類1-3 0件（100万回接種あたり0件）

【心膜炎】

1回目接種 ブライトン分類1-5 0件（100万回接種あたり0件） ブライトン分類1-3 0件（100万回接種あたり0件）

2回目接種 ブライトン分類1-5 0件（100万回接種あたり0件） ブライトン分類1-3 0件（100万回接種あたり0件）

3回目接種 ブライトン分類1-5 0件（100万回接種あたり0件） ブライトン分類1-3 0件（100万回接種あたり0件）

※製造販売業者による調査結果、症例の重複等が判明し報告が取り下げられことがある。取り下げ状況によっては、累計報告件数が前回の集計期間時から減少すること等がある。

ブライトン分類1-5：すべての疑い報告事例、ブライトン分類1-3：心筋炎又は心膜炎と評価された事例

乳幼児ワクチン接種に関する論点のまとめ

- 小児（6ヵ月-4歳用）ワクチン接種後の報告状況について、現時点においては、引き続き、ワクチンの接種体制に影響を与える程の重大な懸念は認められないと考えてよい。

4、5回目接種後における副反応に関する考え方（副反応疑い報告の状況に関するまとめ④）

最新の4、5回目接種後の報告状況の整理

○ 2023年1月22日までににおける4、5回目接種に係る報告状況は以下のとおりであった。

【ファイザー社ワクチン（総数）】

・医療機関報告	4回目	480件（0.0012%）	5回目	222件（0.0008%）
・製造販売業者報告	4回目	551件（0.0013%）	5回目	249件（0.0010%）
・心筋炎	4回目	Brighton分類1-5 18件（100万回接種あたり0.4件）	Brighton分類1-3	8件（100万回接種あたり0.2件）
	5回目	Brighton分類1-5 2件（100万回接種あたり0.1件）	Brighton分類1-3	0件（100万回接種あたり0件）
・心膜炎	4回目	Brighton分類1-5 4件（100万回接種あたり0.1件）	Brighton分類1-3	2件（100万回接種あたり0.0件）
	5回目	Brighton分類1-5 1件（100万回接種あたり0.0件）	Brighton分類1-3	1件（100万回接種あたり0.0件）
・死亡報告	4回目	53件（100万回接種あたり1.3件）	5回目	38件（100万回接種あたり1.5件）

【モデルナ社ワクチン（総数）】

・医療機関報告	4回目	213件（0.0014%）	5回目	19件（0.0016%）
・製造販売業者報告	4回目	143件（0.0009%）	5回目	11件（0.0009%）
・心筋炎	4回目	Brighton分類1-5 8件（100万回接種あたり0.5件）	Brighton分類1-3	1件（100万回接種あたり0.1件）
	5回目	Brighton分類1-5 0件（100万回接種あたり0件）	Brighton分類1-3	0件（100万回接種あたり0件）
・心膜炎	4回目	Brighton分類1-5 1件（100万回接種あたり0.1件）	Brighton分類1-3	0件（100万回接種あたり0件）
	5回目	Brighton分類1-5 0件（100万回接種あたり0件）	Brighton分類1-3	0件（100万回接種あたり0件）
・死亡報告	4回目	24件（100万回接種あたり1.5件）	5回目	2件（100万回接種あたり1.7件）

※製造販売業者による調査結果、症例の重複等が判明し報告が取り下げられことがある。取り下げ状況によっては、累計報告件数が前回の集計期間時から減少すること等がある。

※総数には、従来株及びオミクロン株対応ワクチンを含む。心筋炎・心膜炎は製造販売業者からの報告状況。

4、5回目接種に関する論点のまとめ

○ 国内の4、5回目接種後に係る副反応疑い報告状況については、現時点では重大な懸念は認められないと考えてよい。

オミクロン株（BA.1）対応ワクチン接種後の副反応に関する考え方 （副反応疑い報告の状況に関するまとめ⑤）

最新のオミクロン株（BA.1）対応ワクチン接種後の報告状況の整理

○ 2023年1月22日までににおけるオミクロン株（BA.1）対応ワクチン接種に係る報告状況は以下のとおりであった。

【ファイザー社製2価ワクチン（BA.1）】

- ・医療機関報告 87件（0.0011%）
- ・製造販売業者報告 156件（0.0019%）
- ・心筋炎 ブライトン分類1-5 5件（100万回接種あたり0.6件） ブライトン分類1-3 1件（100万回接種あたり0.1件）
- ・心膜炎 ブライトン分類1-5 3件（100万回接種あたり0.4件） ブライトン分類1-3 1件（100万回接種あたり0.1件）
- ・死亡報告 4件（100万回接種あたり0.5件）

【モデルナ社製2価ワクチン（BA.1）】

- ・医療機関 48件（0.0016%）
- ・製造販売業者 41件（0.0013%）
- ・心筋炎 ブライトン分類1-5 1件（100万回接種あたり0.1件） ブライトン分類1-3 0件（100万回接種あたり0件）
- ・心膜炎 ブライトン分類1-5 1件（100万回接種あたり0.1件） ブライトン分類1-3 0件（100万回接種あたり0件）
- ・死亡報告 4件（100万回接種あたり1.3件）

※製造販売業者による調査結果、症例の重複等が判明し報告が取り下げられことがある。取り下げ状況によっては、累計報告件数が前回の集計期間時から減少すること等がある。

※報告件数及び頻度は接種回数を問わず、全ての報告件数及び推定総接種回数により算出。心筋炎・心膜炎は製造販売業者からの報告状況。

オミクロン株（BA.1）対応ワクチン接種に関する論点のまとめ

○ 国内のオミクロン株（BA.1）対応ワクチン接種後に係る副反応疑い報告状況については、現時点では重大な懸念は認められないと考えてよい。

オミクロン株（BA.4-5）対応ワクチン接種後の副反応に関する考え方 （副反応疑い報告の状況に関するまとめ⑥）

最新のおミクロン株（BA.4-5）対応ワクチン接種後の報告状況の整理

○ 2023年1月22日までににおけるオミクロン株（BA.4-5）対応ワクチン接種に係る報告状況は以下のとおりであった。

【ファイザー社製2価ワクチン（BA.4-5）】

- ・医療機関報告 381件（0.0010%）
- ・製造販売業者報告 412件（0.0011%）
- ・心筋炎 ブライトン分類1-5 8件（100万回接種あたり0.2件） ブライトン分類1-3 4件（100万回接種あたり0.1件）
- ・心膜炎 ブライトン分類1-5 3件（100万回接種あたり0.1件） ブライトン分類1-3 1件（100万回接種あたり0.0件）
- ・死亡報告 53件（100万回接種あたり1.4件）

【モデルナ社製2価ワクチン（BA.4-5）】

- ・医療機関 22件（0.0026%）
- ・製造販売業者 9件（0.0011%）
- ・心筋炎 ブライトン分類1-5 0件（100万回接種あたり0件） ブライトン分類1-3 0件（100万回接種あたり0件）
- ・心膜炎 ブライトン分類1-5 0件（100万回接種あたり0件） ブライトン分類1-3 0件（100万回接種あたり0件）
- ・死亡報告 0件（100万回接種あたり0件）

※製造販売業者による調査結果、症例の重複等が判明し報告が取り下げられことがある。取り下げ状況によっては、累計報告件数が前回の集計期間時から減少すること等がある。

※報告件数及び頻度は接種回数を問わず、全ての報告件数及び推定総接種回数により算出。心筋炎・心膜炎は製造販売業者からの報告状況。

オミクロン株（BA.4-5）対応ワクチン接種に関する論点のまとめ

○ 国内のおミクロン株（BA.4-5）対応ワクチン接種後に係る副反応疑い報告状況については、現時点では重大な懸念は認められないと考えてよい。

全体のまとめ

○ 主な検討項目

- 死亡
- 心筋炎、心膜炎
- 4、5回目接種
- 小児用ワクチンの接種の状況
- 乳幼児ワクチンの接種の状況
- オミクロン株対応ワクチン
- 健康状況に関する調査の状況

- 上記の各項目に係る検討も含め、現時点において、ワクチン接種によるベネフィットがリスクを上回ると考えられ、ワクチンの接種体制に影響を与える重大な懸念は認められず、引き続き国内外の情報を収集しつつ、新型コロナワクチンの接種を継続していくこととしてよいか。

1. 副反応疑い報告全体の概要について
2. 論点のまとめ
3. 参考資料（性・年齢別の推定接種回数等）

米国ワクチン安全データリンク (VSD) に基づく新型コロナワクチン (mRNAワクチン) 接種後の有害事象の中間解析の結果について①

(2021年9月10日審議会資料一部改編)

- 米国ワクチン安全データリンク(VSD)を用いた新型コロナワクチン (mRNAワクチン) 接種後の重篤な疾患の発症リスクの中間解析の結果では、全ての対象疾患^{*}について接種後1-21日のリスク期間の発症率の有意な上昇を認めなかった。
- 心筋炎/心外膜炎に関しては、12-39歳において特に2回目接種後の発症率の上昇を認めた。

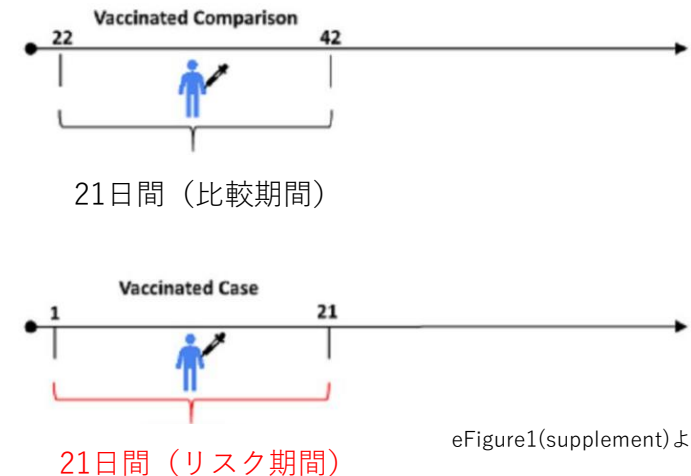
【研究方法の概要】

Nicola Klein et al. Surveillance for Adverse Events After COVID-19 mRNA Vaccination
JAMA 2021, doi: 10.1001/jama.2021.15072.

- 米国において、予防接種歴と医療記録を含むデータベースである Vaccine Safety Datalink (VSD) * を用い、新型コロナワクチン接種後における、重篤な疾患の発症リスクについて中間解析が行われた。
- 解析対象期間は2020年12月14日から2021年6月26日とし、VSDにデータを提供する8つの健康保険への12歳以上の加入者を対象とした。また、mRNAワクチン (Pfizer-BioNTech社のBNT162b2またはModerna社のmRNA-1273) を解析対象のワクチンとした。
- ワクチン接種後1-21日をリスク期間、22-42日を比較期間とし、対象疾患について、年齢、性別、人種等で調整の上、ポアソン回帰を用いてaRR (adjusted rate ratio, 調整率比) を算出した。

※対象疾患

血栓性血小板減少性紫斑病、脳静脈洞血栓症、横断性脊髄炎、脳炎/脊髄炎/脳脊髄炎、心筋炎/心外膜炎、静脈血栓症、免疫性血小板減少症、けいれん、急性心筋梗塞、肺血栓症、ベル麻痺、虚血性脳卒中、出血性脳卒中、血小板減少を伴う血栓症、虫垂炎、ギラン・バレー症候群、播種性血管内凝固症候群、川崎病、急性散在性脳脊髄炎



eFigure1(supplement)より改変

* VSD (Vaccine Safety Datalink) については下記を参照

(紙谷参考人提出資料) 米国の予防接種安全性監視システムについて <https://www.mhlw.go.jp/content/106U1000/0007/63/4.pdf>

第57回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、令和3年度第4回薬事・食品衛生審議会薬事分科会医薬品等安全対策部会安全対策調査会 (合同開催)

米国ワクチン安全データリンク (VSD) に基づく新型コロナワクチン (mRNAワクチン) 接種後の有害事象の中間解析の結果について②

(2021年9月10日審議会資料一部改編)

【結果】

- 対象期間中に計11,845,128回 (ファイザー社ワクチン; 6,754,348回、モデルナ社ワクチン; 5,669,315回) のmRNAワクチンが620万人へ接種された (年齢中央値; 49歳、女性; 54%)。
- 対象疾患全てにおいて、接種後1-21日の発症率は、接種後22-42日と比較して有意な上昇は認められなかった。
- 心筋炎/心外膜炎については、年代別・接種後の期間を区切った解析が行われた。
 - 12歳から39歳において、接種後0-21日の心筋炎/心外膜炎の発症が34例で認められ、うち53%が12-24歳、85%が男性であった。82%で入院 (入院日数中央値; 1日) を必要としたが、病歴確認時には、ほぼ全員が回復していた。
 - 全年齢を対象とした解析では有意なaRRの上昇は認められなかったが、12歳から39歳を対象とした解析では、aRRの上昇が認められた。特に接種後0-7日、2回目の接種後においては集積が認められた。

mRNAワクチン接種後21日間の疾患発症リスクとシグナル検知

疾患名	リスク期間の発症数 (発症数/100万人-年)	比較期間の発症数 (発症数/100万人-年)	調整率比 (95%信頼区間)	P値		シグナル 片側 P < .0048	リスク期間の超過発症数 /100万接種 (95%信頼区間)
				両側	片側		
血栓性血小板減少性紫斑病	6 (9.1)	2 (5.5)	2.60 (0.47-20.66)	0.29	0.23	No	0.3 (-0.6 to 0.5)
脳静脈洞血栓症	7 (10.6)	3 (8.2)	1.55 (0.37-8.17)	0.59	0.41	No	0.2 (-1.1 to 0.5)
横断性脊髄炎	2 (3.0)	1 (2.7)	1.45 (0.10-47.73)	0.82	0.64	No	0.1 (-1.6 to 0.2)
脳炎/脊髄炎/脳脊髄炎	16 (25.7)	5 (13.7)	1.27 (0.45-4.10)	0.69	0.44	No	0.3 (-1.8 to 1.1)
心筋炎/心外膜炎	87 (131.7)	39 (106.9)	1.18 (0.79-1.79)	0.44	0.25	No	1.2 (-2.1 to 3.3)
静脈血栓症	626 (951.9)	327 (895.9)	1.16 (1.00-1.34)	0.05	0.03	No	7.5 (-0.1 to 14.0)
免疫性血小板減少症	48 (72.6)	23 (63.0)	1.12 (0.65-1.97)	0.7	0.40	No	0.4 (-2.2 to 2.1)
けいれん	285 (431.3)	150 (411.0)	1.04 (0.84-1.29)	0.74	0.39	No	0.9 (-4.8 to 5.6)
急性心筋梗塞	613 (935.3)	375 (1030.2)	1.02 (0.89-1.18)	0.75	0.39	No	1.2 (-6.9 to 8.3)
肺血栓症	503 (762.8)	290 (794.6)	1.01 (0.86-1.19)	0.92	0.48	No	0.4 (-7.2 to 6.9)
ベル麻痺	535 (821.8)	301 (824.7)	1.00 (0.86-1.17)	0.99	0.52	No	0.0 (-7.9 to 6.7)
虚血性脳卒中	1059 (1611.8)	650 (1780.9)	0.97 (0.87-1.08)	0.61	0.70	No	-2.7 (-13.8 to 7.2)
出血性脳卒中	240 (364.7)	149 (408.2)	0.90 (0.72-1.13)	0.37	0.83	No	-2.3 (-8.3 to 2.5)
血小板減少を伴う血栓症	73 (112.0)	53 (145)	0.86 (0.58-1.27)	0.45	0.81	No	-1.0 (-4.6 to 1.4)
虫垂炎	762 (1178.9)	491 (1345.2)	0.82 (0.73-0.93)	0.002	>.99	No	-14.8 (-25.5 to -5.3)
ギラン・バレー症候群	10 (15.1)	6 (16.4)	0.70 (0.22-2.31)	0.53	0.83	No	-0.4 (-3.0 to 0.5)
播種性血管内凝固症候群	30 (45.4)	25 (68.5)	0.70 (0.39-1.28)	0.25	0.91	No	-1.1 (-4.1 to 0.6)
川崎病	0	2 (5.5)	0.00 (0.00-2.52)	0.16	0.16	No	-0.3 (-0.3 to 0.0)
急性散在性脳脊髄炎	2 (3.0)	0	NE (0.07-NE)	0.66	0.66	No	0.2 (-2.5 to NE)

mRNAワクチン接種後21日間の心筋炎/心外膜炎発症リスク (12-39歳の追加解析)

リスク期間 (日)	接種回数	リスク期間の発症数 (発症数/100万人-年)	比較期間の発症数 (発症数/100万人-年)	調整率比 (95%信頼区間)	P値 両側	リスク期間の超過発症数 /100万接種 (95%信頼区間)
	1	9 (70.4)	4 (35.0)	3.67 (0.92 to 17.35)	0.07	3.1 (-0.4 to 4.0)
	2	24 (221.3)	4 (44.6)	4.07 (1.45 to 14.18)	0.005	10.1 (4.1 to 12.4)
0-7	1 or 2	29 (320.8)	4 (35.0)	9.83 (3.35 to 35.77)	<.001	6.3 (4.9 to 6.8)
	1	5 (104.2)	3 (35.0)	7.27 (1.29 to 50.15)	0.02	2.0 (0.5 to 2.2)
	2	23 (565.9)	4 (44.6)	10.4 (3.54 to 37.76)	<.001	11.2 (8.9 to 12.1)
8-14	1 or 2	2 (25.7)	4 (35.0)	1.22 (0.14 to 7.74)	0.82	0.1 (-3.0 to 0.4)
	1	2 (48.0)	3 (35.0)	3.25 (0.31 to 29.64)	0.3	0.6 (-2.0 to 0.9)
	2	0	4 (44.6)	0 (0 to 3.22)	0.28	-0.9 (-0.9 to 0)
15-21	1 or 2	3 (41.3)	4 (35.0)	1.55 (0.28 to 7.78)	0.58	0.3 (-2.0 to 0.7)
	1	2 (52.3)	4 (35.0)	2.58 (0.27 to 18.62)	0.37	0.6 (-2.7 to 0.9)
	2	1 (29.1)	4 (44.6)	0.67 (0.03 to 5.64)	0.79	-0.3 (-21.2 to 0.5)

* 心筋炎/心外膜炎の追加解析については、1-21日ではなく0-21日で解析が行われている。

米国におけるSARS-CoV-2感染後とmRNAワクチン接種後の心疾患発症の比較について

○ 【米国】 CDCからの報告によると、若年男性を含む全ての年齢層の男女において、SARS-CoV-2感染後の方がmRNA COVID-19ワクチン接種後よりも心合併症のリスクが有意に高いと報告された。

2022年4月13日審議会資料

研究方法：米国の臨床研究ネットワークであるPCORnetに参加している40の医療システムの電子健康記録（2021年1月1日～2022年1月31日）を使用。

調査対象者：期間中にSARS-CoV-2検査、SARS-CoV-2診断コード、COVID-19ワクチン接種が記録された者。mRNAワクチン接種前の30日以内に検査陽性だったものは除外。対象年齢は5-11歳、12-17歳、18-29歳、30歳以上で層別化。接種群は8割弱、感染者群は6割強が30歳以上であった。対象人数は5歳以上の15,215,178人、うち感染者群は814,524人、接種群は初回接種2,548,334人、2回接種2,483,597人等であった。

調査対象疾患：心筋炎、心膜炎、MISの3つの心疾患の発生率について、ICD-10-CMコードを用いて指標日7日または21日のリスク期間で定義。指標日以前の1年以内にこれらの診断を受けたものは除外。

研究結果及び考察：若年男性を含む全ての年齢層の男女において、SARS-CoV-2感染後の方がmRNA COVID-19ワクチン接種後よりも心合併症のリスクが有意に高かった。mRNAワクチン接種群においては、2回目接種後の12-17歳男性において最も高かったが、同年代・同性におけるSARS-CoV-2感染後の心疾患の発症リスクは、mRNAワクチン2回目接種後の1.8～5.6倍であった。今回の結果は、5歳以上の全ての対象者に対し、引き続きmRNA COVID-19ワクチンの接種することを支持する。

※MIS：多系統炎症性症候群。80%近くで心病変あり。本症のみ診断コードがつく者もいることから、本症を含めることで心合併症の包括的な把握をした。

MISを含むリスク期間42日については本症の長期の潜伏期間を考慮。

*本研究の比較では、感染率あるいは感染リスクについては考慮されていない。

表：年齢別の心合併症のリスク比（男性）
（SARS-CoV-2感染後及びmRNA COVID-19ワクチン）

TABLE 2. Incidence of cardiac outcomes among males aged ≥5 years after SARS-CoV-2 infection or mRNA COVID-19 vaccination and risk ratios, by age group and risk window — National Patient-Centered Clinical Research Network, United States, January 1, 2021–January 31, 2022

Age group, yrs/ Outcome/ Risk window	Incidence* among males				Risk ratio (95% CI) SARS-CoV-2 infection versus mRNA COVID-19 vaccination				
	mRNA COVID-19 vaccination cohort				mRNA COVID-19 vaccination cohort				
	First dose [§]	Second dose [§]	Unspecified dose [§]	Any dose**	First dose [§]	Second dose [§]	Unspecified dose [§]	Any dose**	
5–11^{††}									
Myocarditis									
7-day	12.6	0	0	0	NC	NC	NC	NC	NC
21-day	17.6	4.0	0	6.5	4.4 (0.5–35.7)	NC	2.7 (0.3–22.1)	5.4 (1.1–26.1)	
Myocarditis or pericarditis									
7-day	12.6	0	0	0	NC	NC	NC	NC	NC
21-day	17.6	4.0	0	6.5	4.4 (0.5–35.7)	NC	2.7 (0.3–22.1)	5.4 (1.1–26.1)	
Myocarditis, pericarditis, or MIS^{§§}									
7-day	93.0	— ^{¶¶}	—	—	NC	NC	NC	NC	NC
21-day	103.0	—	—	—	25.7 (3.5–187.0)	NC	16.0 (2.2–116.0)	31.7 (7.7–131.2)	
42-day	133.2	—	—	—	33.3 (4.6–240.5)	28.2 (3.9–203.9)	10.3 (2.5–42.3)	20.5 (7.4–56.7)	
12–17^{††}									
Myocarditis									
7-day	50.1	2.2	22.0	16.7	23.0 (5.3–99.5)	2.3 (1.2–4.4)	3.0 (1.3–6.7)	3.9 (2.1–7.0)	
21-day	59.0	3.3	26.7	20.4	18.0 (5.4–60.6)	2.2 (1.2–4.0)	2.9 (1.4–6.0)	3.7 (2.1–6.4)	
Myocarditis or pericarditis									
7-day	56.0	2.2	26.7	22.3	16.0	2.1 (1.1–3.9)	2.5 (1.2–5.2)	3.5 (2.0–6.1)	
21-day	64.9	3.3	35.9	29.7	21.6	1.8 (1.0–3.1)	2.2 (1.1–4.2)	3.0 (1.8–5.0)	
Myocarditis, pericarditis, or MIS^{§§}									
7-day	150.5	—	—	—	69.0 (16.8–283.2)	5.6 (3.5–9.2)	6.8 (3.6–12.7)	9.4 (6.2–14.4)	
21-day	159.3	—	—	—	48.7 (15.2–155.7)	4.4 (2.9–6.9)	5.4 (3.1–9.4)	7.4 (5.0–10.8)	
42-day	180.0	—	—	—	4.9 (3.2–7.4)	4.6 (3.0–6.9)	5.4 (3.2–9.1)	4.9 (3.5–6.7)	
18–29									
Myocarditis									
7-day	55.3	0.9	6.5	7.0	4.6	61.8 (8.5–451.8)	8.5 (3.7–19.1)	7.9 (3.3–19.0)	12.0 (6.4–22.5)
21-day	63.7	3.6	8.4	11.6	7.5	17.8 (6.4–49.8)	7.6 (3.7–15.7)	5.5 (2.7–11.0)	8.4 (5.0–14.2)
Myocarditis or pericarditis									
7-day	85.5	2.7	12.1	22.0	11.5	31.8 (9.9–102.0)	7.0 (3.8–12.9)	3.9 (2.3–6.6)	7.4 (4.8–11.5)
21-day	100.6	8.1	15.0	27.8	16.1	12.5 (6.2–25.2)	6.7 (3.9–11.7)	3.6 (2.3–5.8)	6.3 (4.3–9.1)
Myocarditis, pericarditis, or MIS^{§§}									
7-day	97.2	—	—	—	36.2 (11.3–115.5)	8.0 (4.4–14.6)	4.4 (2.6–7.4)	8.5 (5.6–12.9)	
21-day	112.3	—	—	—	13.9 (7.0–28.0)	7.5 (4.4–13.0)	4.0 (2.5–6.4)	7.0 (4.8–10.1)	
42-day	140.8	—	—	—	7.2 (4.5–11.4)	8.4 (5.0–13.9)	4.5 (2.9–6.9)	6.4 (4.6–8.8)	
≥30									
Myocarditis									
7-day	57.2	0.9	0.5	3.0	1.3	67.2 (31.4–143.8)	115.2 (42.6–311.7)	18.9 (11.2–31.7)	45.7 (30.2–69.2)
21-day	63.0	1.9	1.2	4.2	2.2	32.4 (19.3–54.3)	50.8 (26.7–96.4)	15.1 (9.7–23.7)	28.3 (20.4–39.3)
Myocarditis or pericarditis									
7-day	100.2	3.8	3.1	15.0	6.3	26.6 (18.2–38.7)	32.3 (21.3–48.8)	6.7 (5.2–8.6)	16.0 (12.9–19.8)
21-day	114.0	7.3	7.3	20.1	10.4	15.6 (11.8–20.7)	15.6 (11.7–20.7)	5.7 (4.5–7.1)	10.9 (9.1–13.1)
Myocarditis, pericarditis, or MIS^{§§}									
7-day	109.1	—	—	—	—	28.9 (19.9–42.0)	35.1 (23.3–53.0)	7.3 (5.7–9.4)	17.4 (14.1–21.5)
21-day	123.0	—	—	—	—	16.8 (12.7–22.3)	16.8 (12.7–22.2)	6.1 (4.9–7.7)	11.8 (9.9–14.0)
42-day	136.8	—	—	—	—	10.7 (8.6–13.4)	10.8 (8.6–13.5)	5.4 (4.4–6.7)	8.7 (7.4–10.1)

- AMED研究班*による日本の一都市におけるCOVID-19 mRNAワクチン接種後一定期間とそれ以外の期間の死亡リスクの比較解析及び海外の死亡のリスクに係る観察研究の結果は、以下のとおりであった。

* 研究開発課題名(AMED)：予防接種情報とレセプトデータの連結データベースの構築および既存ワクチンの有効性・安全性に関する疫学的・医療経済学評価に関する研究開発 (研究代表者 康永秀生)

新型コロナウイルスワクチン（mRNAワクチン）接種後の死亡のリスクに係るエビデンス

1) Takeuchi Y, Iwagami M, Ono S, Michihata N, Uemura K, Yasunaga H. A post-marketing safety assessment of COVID-19 mRNA vaccination for serious adverse outcomes using administrative claims data linked with vaccination registry in a city of Japan. Vaccine. 2022 Dec 12;40(52):7622-7630.

日本の一都市におけるワクチン接種登録と連結したレセプトデータを用いて、COVID-19 mRNAワクチン接種後の重篤な有害事象および全死亡について調査。対象は184,491人（うち男性：87,218人、平均年齢：64.2歳、うち1回目接種136,667回、うち2回目接種127,322回。）コホート研究及び修正自己対照ケースシリーズ分析（modified SCCS）のいずれにおいても、1回目・2回目接種後の死亡のリスク上昇は認められなかった（IRR, adjusted [95%信頼区間]：コホート研究 1回目接種0.27 [0.21-0.35]、2回目接種 0.26 [0.20-0.34]、IRR, within-subject [95%信頼区間]：自己対照ケースシリーズ分析 1回目接種 0.38 [0.29-0.49]、2回目接種 0.43 [0.32-0.56]）。

2) Xu S, Huang R, Sy LS, Glenn SC, Ryan DS, Morrissette K, et al. COVID-19 Vaccination and Non-COVID-19 Mortality Risk - Seven Integrated Health Care Organizations, United States, December 14, 2020-July 31, 2021. MMWR Morb Mortal Wkly Rep 2021;70(43):1520-4.

米国Vaccine Safety Datalink(VSD)を利用したCDCからの報告。凡そ1,100万人のVSD参加者が対象。COVID-19 mRNAワクチンの接種者については、2021年5月31日のBNT162b2 (Pfizer-BioNTech) 2,980,152人の2回目接種者、mRNA-1273 (Moderna) 2,362,157人の2回目接種者が対象。2020年12月14日から2021年7月31日までが対象の観察期間。「接種後期間」はワクチン接種後の全期間であり、「非接種期間」は、非接種者及び接種者の接種前の期間を合算。「接種後期間」について、「非接種期間」と比較して、年齢や性別調整後の全死亡のリスク上昇は認められなかった（IRR [95%信頼区間]：BNT162b2 1回目0.41 [0.38-0.44]、2回目0.34(0.33-0.36)、mRNA-1273 1回目0.34 [0.32-0.37]、2回目0.31(0.30-0.33)）。

- AMED研究班による報告及び米国の観察研究のいずれにおいても、COVID-19 mRNAワクチン接種後の死亡のリスクについて、有意な上昇は認められなかった。

副反応疑い報告に係る性・年齢別の頻度算出のための推定接種回数の概算について

- 新型コロナワクチン被接種者の性・年齢別の推定接種回数のうち、オミクロン株対応ワクチンの接種が開始された2022年9月30日以後におけるファイザー社（12歳以上用）及びモデルナ社ワクチンに係る推定接種回数については、以下のように概算している。

オミクロン株対応ワクチンの接種開始後のファイザー社及びモデルナ社ワクチンに係る推定接種回数算出に係る考え方

- ファイザー社（12歳以上用）及びモデルナ社ワクチンの推定接種回数については、（1）従来型ワクチン及びオミクロン株対応ワクチンを併せた性・年齢別の推定接種回数及び（2）オミクロン株対応ワクチンに限った性・年齢別の接種回数を算出している。

<ファイザー社ワクチン>

首相官邸Webサイトにおいて公表されているデータより、ファイザー社（小児用）、12歳以上用の従来型ワクチン及びオミクロン株対応ワクチンそれぞれのワクチン接種回数別の総接種件数（①）を算出。

<モデルナ社ワクチン>

首相官邸Webサイトにおいて公表されているデータより、12歳以上用の従来型ワクチン及びオミクロン株対応ワクチンそれぞれのワクチン接種回数別の総接種件数（①）を算出。

- VRSデータから、ワクチン接種回数別に、推定接種回数の各性・年代別の分布情報を取得。 ……②
- データの確認時点に起因する誤差を考慮し、「①×②」として補正後の各年代・性別毎の推定接種回数を算出。
- 従来型ワクチン及びオミクロン株対応ワクチンを併せた性・年齢別の推定接種回数については、上記の方法により算出した性・年齢別の推定接種回数を合算して算出。

注：なお、ノババックス社ワクチンの性・年齢別の推定接種回数の概算については、モデルナ社ワクチンの12歳以上用の従来型ワクチンの算出方法に準じているが、5回目接種については、②に記載のVRSから取得した数値をそのまま利用している。

性・年齢別の推定接種回数について (ファイザー社ワクチン (総数))

○ ファイザー社ワクチン (総数) (12歳以上) 接種に係る性・年齢別の推定接種回数 (2023年1月22日時点) については以下のとおりであった。

表1 性・年齢別の推定接種回数 (3回目接種)

年齢	12-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	(12-17)	(18-24)
男性	558,507	1,292,358	791,536	872,654	949,281	1,098,959	1,288,301	1,657,415	1,744,102	1,552,441	1,502,956	1,716,413	2,242,536	1,871,715	2,794,202	1,400,556	1,241,845
女性	543,071	1,332,551	1,016,531	1,133,223	1,182,214	1,406,926	1,693,373	2,138,842	2,234,269	1,977,269	1,870,410	2,058,851	2,753,661	2,422,945	4,878,801	1,393,456	1,498,697
合計	1,101,578	2,624,909	1,808,067	2,005,877	2,131,495	2,505,885	2,981,674	3,796,257	3,978,371	3,529,710	3,373,366	3,775,264	4,996,197	4,294,660	7,673,003	2,794,012	2,740,542

表2 性・年齢別の推定接種回数 (4回目接種)

年齢	12-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	(12-17)	(18-24)
男性	192,198	509,649	338,215	384,430	481,238	616,013	834,990	1,274,794	1,609,452	1,684,832	1,641,503	1,782,751	2,300,707	1,863,107	2,610,179	517,446	522,616
女性	184,613	526,343	456,668	512,954	589,108	759,299	1,038,581	1,515,264	1,834,658	1,863,190	1,853,472	2,052,202	2,761,958	2,367,554	4,342,126	511,448	656,176
合計	376,811	1,035,992	794,883	897,384	1,070,346	1,375,312	1,873,571	2,790,058	3,444,110	3,548,022	3,494,975	3,834,953	5,062,665	4,230,661	6,952,305	1,028,894	1,178,792

表3 性・年齢別の推定接種回数 (5回目接種)

年齢	12-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	(12-17)	(18-24)
男性	8	2,553	25,634	50,871	64,021	79,810	100,833	152,845	215,120	295,943	1,161,921	1,871,545	2,603,184	2,119,881	2,811,127	24	28,171
女性	5	2,835	61,137	94,650	95,527	129,489	191,755	281,702	344,866	404,135	1,245,938	1,961,142	2,868,497	2,495,725	4,378,732	12	63,965
合計	13	5,388	86,771	145,521	159,548	209,299	292,588	434,547	559,986	700,078	2,407,859	3,832,687	5,471,681	4,615,606	7,189,859	36	92,136

※ 上記表の「合計」欄は、男性及び女性の合計値を示す。このほか、性別が不明又はその他とされたデータ、年齢が不明とされたデータがあり、これらが本表に含まれていないことから、本表の合計値の総和は、他の資料の推定接種回数の合計値と必ずしも一致しない。

※ 本表の推定接種回数は、従来株及びオミクロン株対応ワクチン両者を含む。

性・年齢別の推定接種回数について（ファイザー社ワクチン（BA1））

○ ファイザー社ワクチン（BA.1）接種に係る性・年齢別の推定接種回数（2023年1月22日時点）については以下のとおりであった。

表1 性・年齢別の推定接種回数（3回目接種）

年齢	12-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	(12-17)	(18-24)
男性	35,276	33,679	28,885	32,939	32,704	33,718	32,743	33,242	27,629	18,282	12,313	6,756	5,820	3,774	5,670	56,630	41,210
女性	35,649	38,826	36,795	37,200	35,581	34,711	29,686	29,482	25,823	17,024	11,452	6,564	6,101	4,377	10,469	59,288	51,982
合計	70,925	72,505	65,680	70,139	68,285	68,429	62,429	62,724	53,452	35,306	23,765	13,320	11,921	8,151	16,139	115,918	93,192

表2 性・年齢別の推定接種回数（4回目接種）

年齢	12-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	(12-17)	(18-24)
男性	30,566	90,422	70,419	85,664	111,630	147,338	212,657	333,305	454,245	519,580	306,145	158,213	137,377	84,490	118,552	87,050	104,357
女性	28,376	88,858	86,448	104,247	126,250	166,165	237,309	356,794	475,519	548,674	310,488	165,423	153,982	108,589	232,579	82,638	121,044
合計	58,942	179,280	156,867	189,911	237,880	313,503	449,966	690,099	929,764	1,068,254	616,633	323,636	291,359	193,079	351,131	169,688	225,401

表3 性・年齢別の推定接種回数（5回目接種）

年齢	12-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	(12-17)	(18-24)
男性	0	81	969	1,810	2,311	2,894	3,827	5,773	7,766	10,565	43,360	94,940	141,226	122,539	167,791	0	1,050
女性	0	99	1,765	2,781	2,991	4,072	5,988	8,849	11,004	13,313	45,282	89,560	138,267	127,612	241,549	0	1,864
合計	0	180	2,734	4,591	5,302	6,966	9,815	14,622	18,770	23,878	88,642	184,500	279,493	250,151	409,340	0	2,914

※ 上記表の「合計」欄は、男性及び女性の合計値を示す。このほか、性別が不明又はその他とされたデータ、年齢が不明とされたデータがあり、これらが本表に含まれていないことから、本表の合計値の総和は、他の資料の推定接種回数の合計値と必ずしも一致しない。

性・年齢別の推定接種回数について(ファイザー社ワクチン (BA.4/5))

○ ファイザー社ワクチン (BA.4-5) 接種に係る性・年齢別の推定接種回数 (2023年1月22日時点) については以下のとおりであった。

表1 性・年齢別の推定接種回数 (3回目接種)

年齢	12-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	(12-17)	(18-24)
男性	96,905	115,599	73,671	67,646	60,997	63,761	64,477	68,944	57,712	36,688	21,666	11,698	9,907	6,360	11,054	170,975	115,200
女性	96,305	124,008	83,260	67,995	62,366	63,918	60,212	62,873	51,130	30,976	18,555	10,657	10,167	8,061	21,833	173,016	130,557
合計	193,210	239,607	156,931	135,641	123,363	127,679	124,689	131,817	108,842	67,664	40,221	22,355	20,074	14,421	32,887	343,991	245,757

表2 性・年齢別の推定接種回数 (4回目接種)

年齢	12-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	(12-17)	(18-24)
男性	161,632	415,880	238,790	244,642	305,310	390,814	526,674	800,703	961,743	908,332	386,591	180,855	149,782	90,369	132,407	430,396	385,906
女性	156,237	433,805	303,512	304,331	358,249	456,948	607,366	882,071	1,025,535	936,735	378,350	187,721	170,997	118,865	270,353	428,810	464,744
合計	317,869	849,685	542,302	548,973	663,559	847,762	1,134,040	1,682,774	1,987,278	1,845,067	764,941	368,576	320,779	209,234	402,760	859,206	850,650

表3 性・年齢別の推定接種回数 (5回目接種)

年齢	12-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	(12-17)	(18-24)
男性	8	2,472	24,665	49,061	61,710	76,916	97,006	147,072	207,354	285,378	1,118,561	1,776,605	2,461,958	1,997,342	2,643,336	24	27,121
女性	5	2,736	59,372	91,869	92,536	125,417	185,767	272,853	333,862	390,822	1,200,656	1,871,582	2,730,230	2,368,113	4,137,183	12	62,101
合計	13	5,208	84,037	140,930	154,246	202,333	282,773	419,925	541,216	676,200	2,319,217	3,648,187	5,192,188	4,365,455	6,780,519	36	89,222

※ 上記表の「合計」欄は、男性及び女性の合計値を示す。このほか、性別が不明又はその他とされたデータ、年齢が不明とされたデータがあり、これらが本表に含まれていないことから、本表の合計値の総和は、他の資料の推定接種回数の合計値と必ずしも一致しない。

○ 小児（5～11歳用）の新型コロナワクチンに係る男女別の推定接種回数（2023年1月22日時点）については以下のとおりであった。

表 男女別の推定接種回数

年齢	1回目	2回目	3回目
男性	893,343	856,804	305,197
女性	849,513	816,294	291,480
合計	1,742,856	1,673,098	596,677

※ 上記表はVRSに小児用ワクチンを接種したとして入力されたもののうち、5-14歳の合計値を記載。「合計」欄は、男性及び女性の合計値を示す。このほか、性別が不明又はその他とされたデータ、年齢が不明とされたデータがあり、これらが本表に含まれていないことから、本表の合計値の総和は、他の資料の推定接種回数の合計値と必ずしも一致しない。

○ 乳幼児（6ヵ月～4歳用）の新型コロナワクチンに係る男女別の推定接種回数（2023年1月22日時点）については以下のとおりであった。

表 男女別の推定接種回数

年齢	1回目	2回目	3回目
男性	72,288	48,072	244
女性	67,468	45,104	209
合計	139,756	93,176	453

※ 上記表はVRSに乳幼児用ワクチンを接種したとして入力されたもののうち、0-9歳の合計値を記載。「合計」欄は、男性及び女性の合計値を示す。このほか、性別が不明又はその他とされたデータ、年齢が不明とされたデータがあり、これらが本表に含まれていないことから、本表の合計値の総和は、他の資料の推定接種回数の合計値と必ずしも一致しない。

性・年齢別の推定接種回数について

(モデルナ社ワクチン(総数))

○ モデルナ社ワクチン接種に係る性・年齢別の推定接種回数(2023年1月22日時点)については以下のとおりであった。

表1 性・年齢別の推定接種回数(3回目接種)

年齢	12-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	(12-17)	(18-24)
男性	552	145,171	760,902	830,353	907,503	1,029,131	1,190,816	1,549,994	1,765,312	1,662,210	1,620,306	1,503,035	1,678,110	1,102,012	1,334,788	1,376	905,249
女性	595	167,254	840,263	798,555	770,486	839,933	965,487	1,247,825	1,434,312	1,353,977	1,372,892	1,357,663	1,636,919	1,189,008	2,158,925	1,448	1,006,664
合計	1,147	312,425	1,601,165	1,628,908	1,677,989	1,869,064	2,156,303	2,797,819	3,199,624	3,016,187	2,993,198	2,860,698	3,315,029	2,291,020	3,493,713	2,824	1,911,913

表2 性・年齢別の推定接種回数(4回目接種)

年齢	12-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	(12-17)	(18-24)
男性	597	16,472	100,334	149,976	177,031	209,870	246,292	334,242	407,421	431,782	857,017	1,070,551	1,299,959	912,632	1,201,077	1,792	115,611
女性	572	18,814	146,688	181,910	170,151	199,738	251,602	336,286	387,119	399,106	755,339	963,075	1,247,653	973,394	2,067,629	1,693	164,381
合計	1,169	35,286	247,022	331,886	347,182	409,608	497,894	670,528	794,540	830,888	1,612,356	2,033,626	2,547,612	1,886,026	3,268,706	3,485	279,992

表3 性・年齢別の推定接種回数(5回目接種)

年齢	12-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	(12-17)	(18-24)
男性	0	142	1,507	2,991	3,858	5,205	6,865	11,095	16,531	22,886	95,331	121,915	138,844	89,194	98,390	0	1,649
女性	0	128	2,805	4,522	4,971	6,386	8,806	13,034	16,511	19,980	66,178	87,999	109,758	79,021	157,305	0	2,933
合計	0	270	4,312	7,513	8,829	11,591	15,671	24,129	33,042	42,866	161,509	209,914	248,602	168,215	255,695	0	4,582

※ 上記表の「合計」欄は、男性及び女性の合計値を示す。このほか、性別が不明又はその他とされたデータ、年齢が不明とされたデータがあり、これらが本表に含まれていないことから、本表の合計値の総和は、他の資料の推定接種回数の合計値と必ずしも一致しない。

※ 本表の推定接種回数は、従来株及びオミクロン株対応ワクチン両者を含む。

※ モデルナBA.1の性・年齢別の推定接種回数については、職域接種における接種実績の一部が含まれていない可能性があることから、過小に推定していることに留意を要する。

性・年齢別の推定接種回数について

(モデルナ社ワクチン (BA.1))

○ モデルナ社ワクチン (BA.1) 接種に係る性・年齢別の推定接種回数 (2023年1月22日時点) については以下のとおりであった。

表1 性・年齢別の推定接種回数 (3回目接種)

年齢	12-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	(12-17)	(18-24)
男性	23	3,941	15,721	16,939	14,385	13,444	12,137	12,003	9,792	6,173	3,307	1,445	1,092	604	854	112	19,573
女性	18	4,465	16,507	14,511	10,861	9,097	7,163	6,513	5,520	3,476	1,965	917	729	584	1,624	62	20,928
合計	41	8,406	32,228	31,450	25,246	22,541	19,300	18,516	15,312	9,649	5,272	2,362	1,821	1,188	2,478	174	40,501

表2 性・年齢別の推定接種回数 (4回目接種)

年齢	12-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	(12-17)	(18-24)
男性	30	10,340	62,047	80,937	95,602	114,385	137,156	185,656	221,397	210,974	89,447	29,672	19,538	10,303	13,349	86	72,331
女性	28	10,917	55,742	62,231	61,489	69,251	81,519	110,894	133,949	131,274	54,862	21,208	16,570	10,455	26,927	87	66,600
合計	58	21,257	117,789	143,168	157,091	183,636	218,675	296,550	355,346	342,248	144,309	50,880	36,108	20,758	40,276	173	138,931

表3 性・年齢別の推定接種回数 (5回目接種)

年齢	12-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	(12-17)	(18-24)
男性	0	39	632	1,197	1,741	2,415	3,235	5,318	8,098	11,722	51,665	81,318	98,317	64,996	70,937	0	671
女性	0	48	985	1,720	2,083	2,875	4,058	5,880	7,730	9,716	34,466	56,833	74,879	55,222	107,914	0	1,033
合計	0	87	1,617	2,917	3,824	5,290	7,293	11,198	15,828	21,438	86,131	138,151	173,196	120,218	178,851	0	1,704

※ 上記表の「合計」欄は、男性及び女性の合計値を示す。このほか、性別が不明又はその他とされたデータ、年齢が不明とされたデータがあり、これらが本表に含まれていないことから、本表の合計値の総和は、他の資料の推定接種回数の合計値と必ずしも一致しない。

※ 本表の推定接種回数は、従来株及びオミクロン株対応ワクチン両者を含む。

※ モデルナBA.1の性・年齢別の推定接種回数については、職域接種における接種実績の一部が含まれていない可能性があることから、過小に推定していることに留意を要する。

性・年齢別の推定接種回数について

(モデルナ社ワクチン (BA.4/5))

○ モデルナ社ワクチン (BA.4-5) 接種に係る性・年齢別の推定接種回数 (2023年1月22日時点) については以下のとおりであった。

表1 性・年齢別の推定接種回数 (3回目接種)

年齢	12-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	(12-17)	(18-24)
男性	529	2,264	4,829	4,507	3,579	3,240	3,012	3,016	2,414	1,415	682	297	224	127	201	1,264	6,358
女性	577	2,463	4,828	3,421	2,511	2,159	1,776	1,701	1,346	771	357	174	168	120	408	1,386	6,482
合計	1,106	4,727	9,657	7,928	6,090	5,399	4,788	4,717	3,760	2,186	1,039	471	392	247	609	2,650	12,840

表2 性・年齢別の推定接種回数 (4回目接種)

年齢	12-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	(12-17)	(18-24)
男性	567	4,264	10,844	12,978	15,095	17,956	21,063	29,209	33,784	28,627	10,998	3,843	2,554	1,372	1,728	1,706	13,969
女性	544	4,920	13,720	13,637	13,784	14,928	16,138	20,704	22,856	17,887	6,745	2,741	2,078	1,373	3,547	1,606	17,578
合計	1,111	9,184	24,564	26,615	28,879	32,884	37,201	49,913	56,640	46,514	17,743	6,584	4,632	2,745	5,275	3,312	31,547

表3 性・年齢別の推定接種回数 (5回目接種)

年齢	12-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	(12-17)	(18-24)
男性	0	103	875	1,794	2,117	2,790	3,630	5,777	8,433	11,164	43,666	40,597	40,527	24,198	27,453	0	978
女性	0	80	1,820	2,802	2,888	3,511	4,748	7,154	8,781	10,264	31,712	31,166	34,879	23,799	49,391	0	1,900
合計	0	183	2,695	4,596	5,005	6,301	8,378	12,931	17,214	21,428	75,378	71,763	75,406	47,997	76,844	0	2,878

※ 上記表の「合計」欄は、男性及び女性の合計値を示す。このほか、性別が不明又はその他とされたデータ、年齢が不明とされたデータがあり、これらが本表に含まれていないことから、本表の合計値の総和は、他の資料の推定接種回数の合計値と必ずしも一致しない。

※ 本表の推定接種回数は、従来株及びオミクロン株対応ワクチン両者を含む。

性・年齢別の推定接種回数について

(武田社ワクチン(ノババックス))

○ 武田社ワクチン(ノババックス)接種に係る性・年齢別の推定接種回数(2023年1月22日時点)については以下のとおりであった。

表1 性・年齢別の推定接種回数(1回目接種)

年齢	12-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	(12-17)	(18-24)
男性	2,362	1,601	2,307	2,370	2,202	2,228	2,101	2,202	1,980	1,608	1,243	855	715	362	474	3,283	2,987
女性	2,367	1,785	2,045	2,112	2,317	2,521	2,257	2,403	2,236	1,910	1,513	1,213	1,108	654	1,128	3,334	2,863
合計	4,729	3,386	4,352	4,482	4,519	4,749	4,358	4,605	4,216	3,518	2,756	2,068	1,823	1,016	1,602	6,617	5,850

表2 性・年齢別の推定接種回数(2回目接種)

年齢	12-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	(12-17)	(18-24)
男性	2,003	1,374	2,052	2,081	1,953	1,986	1,888	2,018	1,802	1,480	1,156	840	684	365	458	2,793	2,636
女性	2,061	1,552	1,875	1,946	2,133	2,346	2,113	2,288	2,203	1,898	1,500	1,242	1,170	684	1,108	2,890	2,598
合計	4,064	2,926	3,927	4,027	4,086	4,332	4,001	4,306	4,005	3,378	2,656	2,082	1,854	1,049	1,566	5,683	5,234

※ 上記表の「合計」欄は、男性及び女性の合計値を示す。このほか、性別が不明又はその他とされたデータ、年齢が不明とされたデータがあり、これらが本表に含まれていないことから、本表の合計値の総和は、他の資料の推定接種回数の合計値と必ずしも一致しない。

性・年齢別の推定接種回数について

(武田社ワクチン(ノババックス))

○ 武田社ワクチン(ノババックス)接種に係る性・年齢別の推定接種回数(2023年1月22日時点)については以下のとおりであった。

表1 性・年齢別の推定接種回数(3回目接種)

年齢	12-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	(12-17)	(18-24)
男性	0	3,220	7,631	7,012	8,087	9,531	10,681	12,348	10,627	6,941	3,947	1,603	1,024	476	424	0	10,851
女性	0	3,413	7,583	7,072	8,331	10,537	11,634	13,363	11,801	7,938	4,873	2,077	1,584	801	1,074	0	10,996
合計	0	6,633	15,214	14,084	16,418	20,068	22,315	25,711	22,428	14,879	8,820	3,680	2,608	1,277	1,498	0	21,847

表2 性・年齢別の推定接種回数(4回目接種)

年齢	12-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	(12-17)	(18-24)
男性	0	87	251	307	423	547	679	887	1,008	815	361	137	110	56	39	0	338
女性	0	80	289	346	411	523	669	926	964	762	411	196	176	86	126	0	369
合計	0	167	540	653	834	1,070	1,348	1,813	1,972	1,577	772	333	286	142	165	0	707

表2 性・年齢別の推定接種回数(5回目接種)

年齢	12-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-	(12-17)	(18-24)
男性	0	0	1	0	1	4	1	0	5	11	8	9	14	4	8	0	1
女性	0	0	2	1	2	1	0	9	7	1	11	13	14	18	14	0	2
合計	0	0	3	1	3	5	1	9	12	12	19	22	28	22	22	0	3

※ 上記表の「合計」欄は、男性及び女性の合計値を示す。このほか、性別が不明又はその他とされたデータ、年齢が不明とされたデータがあり、これらが本表に含まれていないことから、本表の合計値の総和は、他の資料の推定接種回数の合計値と必ずしも一致しない。